

事務事業名	40486 緑化事務費													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	みどり環境担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	07	01	01	記入日	令和元年 5月20日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	07	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	04	緑と潤いのあるまち										○ 対象 ● 対象外	
分野	01	緑地・緑化											
施策	38	潤いのある緑地空間の創造											
事業期間													
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針		
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象													
事業目的	予算管理シート												
事業内容	予算管理シート												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額 (千円)	令和2年度 予算額 (千円)	令和3年度 計画額 (千円)	令和4年度 計画額 (千円)	令和5年度 計画額 (千円)	
	事業内容							
事業費			0	14,039	13,375	13,375	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	4	3	3	0	
	一般財源		0	14,035	13,372	13,372	0	
人件費			0	0	3,275.04	3,275.04	0	
投入 人員	常勤職員		0人	0人	0.48人	0.48人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0.06人	0.06人	0人	
事業費+人件費			0	14,039	16,650	16,650	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	7585 緑化推進事業													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	みどり環境担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	07	01	02	記入日	令和元年 5月20日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	07	01	02		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	04 緑と潤いのあるまち	○ 対象 ● 対象外
分野	01 緑地・緑化	
施策	38 潤いのある緑地空間の創造	
事業期間	昭和54年度～令和2年度	
根拠法令 通達等	戸田市緑化推進条例、緑化推進に関する規則 戸田市緑化推進補助金交付規程 戸田市建築物屋上等緑化奨励補助金交付要綱 戸田市生け垣等設置奨励補助金交付要綱	関連計画 施政方針 戸田市緑の基本計画
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象	戸田市で保存樹木を所有している者、生け垣・屋上緑化等を設置する者。	
事業目的	良好な自然と生活環境を確保するため、樹木の保全とあわせて緑化を推進し、緑あふれる住み良いまちづくりを図る。	
事業内容	苗木の配布や緑化に関する補助金の交付を実施するほか、緑化を推進する計画の策定や遂行を図る。	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)
	事業費		0	16,290	7,588	7,588	0
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	16,290	7,588	7,588	0
	人件費		0	0	5,390.17	5,390.17	0
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0.79人	0.79人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0.24人	0.24人	0人
事業費+人件費		0	16,290	12,978	12,978	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	保存樹木補助金交付件数	件	指定された保存樹木に対して交付した補助件数	148	144	
	活動②	補助金制度PR紙配布回数	回	町会回覧・広報掲載回数	144	1	-
	成果①	屋上緑化等補助金交付件数	件	屋上緑化等の補助件数	1	1	-
					0		-
	成果②	生け垣等補助金交付件数	件	生け垣等の補助件数	3	3	-
4						-	
目標達成 状況 の分析	B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> PR用チラシの町会回覧やホームページに掲載をすることにより、PRを行った。保存樹木は解除件数が多かったが、新規件数もあり、若干の減に留まった。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	生け垣等補助金設置奨励補助金の対象として既存ブロック塀の撤去費用が含まれていたが、ブロック塀撤去を対象とする別の補助金（危機管理防災課）が創設されたため、生け垣等補助金の対象から除外した。
見直しの効果	補助金を重複して支給する事態を防ぐことができた。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 指定保存樹木等の保全には市民の理解が不可欠であることから、緑の大切さについて、継続して啓発を実施していく必要があると考える。 屋上の緑化、生け垣補助の制度を広く市民が知ることで、補助制度の活用が普及すれば、今後も継続してより多くの緑を市内に残し、また新しい緑を創出することが可能と考える。
今後の取組方針	樹木の所有者に対し、指定樹木に該当する可能性が高いものがある場合、新たな指定の手続きをしてもらえよう積極的に促すことも必要と考える。 屋上緑化、生け垣補助については、手続きや利用の方法など、より分かりやすく、使いやすいものとなるよう心がけながら制度の運用を図っていく。

事務事業名	27263 水と緑のネットワーク推進事業													
担当組織	環境経済部 みどり公園課										担当	みどり環境担当		
組織コード	R2	15	06	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	07	01	03	記入日	令和元年 5月21日
	R1	15	06	00		R1	01	08	04	07	01	03		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	04	緑と潤いのあるまち										● 対象 ○ 対象外	
分野	01	緑地・緑化											
施策	38	潤いのある緑地空間の創造											
事業期間	平成19年度～令和2年度												
根拠法令 通達等	環境共生・創造マスタープラン					関連計画 施政方針	戸田市環境基本計画、戸田市緑の基本計画、水と緑のネットワーク形成プロジェクト（戸田市地区）基本構想、戸田ヶ原自然再生事業全体構想						
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	市民、事業者												
事業目的	自然と共生するまちづくりを市民など多様な主体とともに推進することを目的とする。												
事業内容	「戸田ヶ原」の自然再生等事業を関係団体等と連携し、水と緑のネットワーク形成プロジェクトの一環として推進する。												
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (■ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) ■ 協働・協力 (企業市民NPO)												

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)
	事業内容		戸田ヶ原自然再生、水と緑のネットワーク形成	戸田ヶ原自然再生、水と緑のネットワーク形成	戸田ヶ原自然再生、水と緑のネットワーク形成	戸田ヶ原自然再生、水と緑のネットワーク形成	戸田ヶ原自然再生、水と緑のネットワーク形成
事業費		0	8,178	9,726	9,726	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	0	
	その他	0	3	2	2	0	
	一般財源	0	8,175	9,724	9,724	0	
人件費		0	0	5,799.55	5,799.55	0	
投入 人員	常勤職員	0人	0人	0.85人	0.85人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0.03人	0.03人	0人	
事業費+人件費		0	8,178	15,526	15,526	0	

目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	業務委託契約件数	件	業務委託の契約件数	1	1	-
	活動②	定例会開催日数	日	戸田ヶ原自然再生連絡会議の開催日数	2	2	-
	成果①	業務委託執行率	%	業務委託の契約執行率	100	100	-
	成果②	戸田ヶ原イベント開催参加者人数	人	市主催イベント全て(花見イベ等)管理作業除く	700 708	700	-

目標達成 状況 の分析	<p>A：活動・成果ともに達成した。</p> <p><判断理由> 業務委託における指標目標について達成できた。戸田ヶ原イベント開催参加者数は、「さくらそう祭り」を含め約700名の参加があった。関係者による戸田ヶ原自然再生連絡会議は年2回を開催した。今後、更に認知度を高め、市民の誇りとなる取り組みとするため、参加者に積極的に働きかけ、より主体的に参画してもらえるよう努めたい。</p>						
-------------------	---	--	--	--	--	--	--

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 戸田ヶ原自然再生事業は市民や企業と協働して管理を行う等、着実に進んでいる。市街地での水と緑のネットワーク形成については、引き続き維持管理を進めていく。今後も事業の目的達成のため、関係機関と連携し事業を継続する。
今後の取組方針	戸田ヶ原自然再生事業で培った取り組みを活かし、街中で水と緑のネットワーク化を図る必要があることから、関係機関と連携し、水と緑のネットワークに資する取り組みが行えるよう啓発、協力し、事業を推進していく。